

## シンポジウムⅠ

### — 雑誌 *Boy's Own Paper* とコナン・ドイル —

中尾 真理 (奈良大学名誉教授)

多田 昌美、本間 裕子、藤井 佳子

## シンポジウムⅡ

### — 児童文学と自然環境 —

大竹 英洋 (写真家)

写真絵本『ノースウッズの森で』『春をさがして』  
『もりはみている』など

浅井 千晶、内藤 貴子、松下 宏子

横川 寿美子



The Japan Society for Children's Literature in English  
英語圏児童文学会 第52回研究大会

2022年11月12日 (土) - 13日 (日)

於：奈良女子大学



◆J.R.R. Tolkien作品における「運命」という物語の創造

◆「クマのプーさん」における環境と他者の考察

◆トランスナショナル児童文学におけるメタファーとしての〈穴〉

◆ロアルド・ダール作品における食とgluttony

◆2回語られる物語—『世界のはての少年』における語りに着目して

◆Louis Erdrich作 *The Birchbark House*における主人公の自己確立

◆W.B. イエイツ *Cathleen Ni Houlihan* とダイアナ・ウィン・ジョーンズ *Howl's Moving Castle* の比較

◆Traci Cheeの *A Thousand Steps into Night* における日本描写

英語圏児童文学会 第52回研究大会実行委員会

